



タイトル「北上川上流の洪水調節について」

開催概要

- 開催日時 令和5年10月4日(水) 9:30~12:00
- 開催場所 あいぽーと(一関市狐禅寺) ほか
- 参加者 JICA 外国人 6名、通訳、随行者
- 講座目的 日本の洪水対策・流域管理を学ぶ

実施内容

今回の出前講座は、JICA帯広からの依頼で、北上川の治水計画と一関遊水地事業を紹介しました。本件はJICA帯広が毎年開催している『気候変動に対する順応的流域管理(適応策)「災害リスク削減と生態系保全」』研修として8月23日から来日しており、その中の「流域コース」という位置づけで一関遊水地にお越しいただきました。北上川と遊水地を視察し、日本の洪水対策・流域管理について学ぶ事を目的に、20年以上前から毎年来ていただいております。コロナ禍を経て3年ぶりの開催となりました。

当日は6カ国(フィジー、コソボ、マラウイ、モルドバ、セントルシア、バングラデシュ)の代表の皆様のほか北海道大学名誉教授の小野先生が同席し、当事務所の説明を通訳の方が英語で同時通訳していただきました。

参加された皆様から沢山の質問をいただきました。今日の視察が、皆様の一助となれば幸いです。

実施状況



同時通訳
による説明



遊水地
展望台にて



全員で
記念撮影